

# 8号ヘッドランドについて

- 1.数値計算による対策の効果検証
- 2.数値計算による検討ケース
- 3.ケース 現況再現
- 4.ケース 現況のままの場合(予測)
- 5.ケース 8号ヘッドランド縦堤延伸の場合(予測)
- 6.対策後の波の変化
- 7.対策後の海浜流の変化
- 8.まとめ

1

## 1.数値計算による対策の効果検証

- 数値計算(地形、波、海浜流)により、8号ヘッドランド縦堤延伸の効果を検証する。



- 8号ヘッドランド縦堤延伸後の**地形の変化(通過漂砂量の変化)**を明らかにする。
- **波(波高、波向)の変化**を確認する。
- **離岸流の流速の変化**を明らかにする。

2

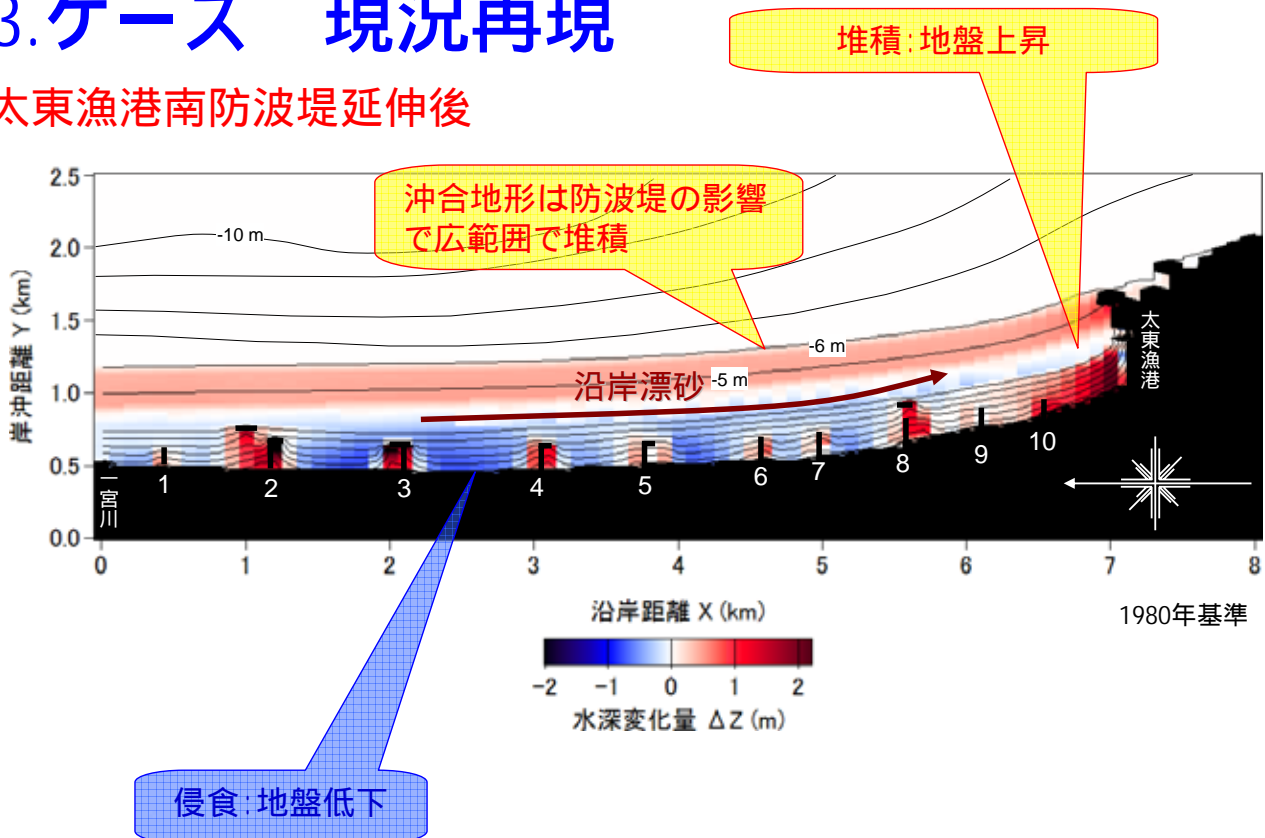
## 2. 数値計算による検討ケース

番号	内容
	現況再現
	現況のままの場合(予測)
	8号ヘッドランド縦堤延伸の場合(予測)

3

## 3. ケース 現況再現

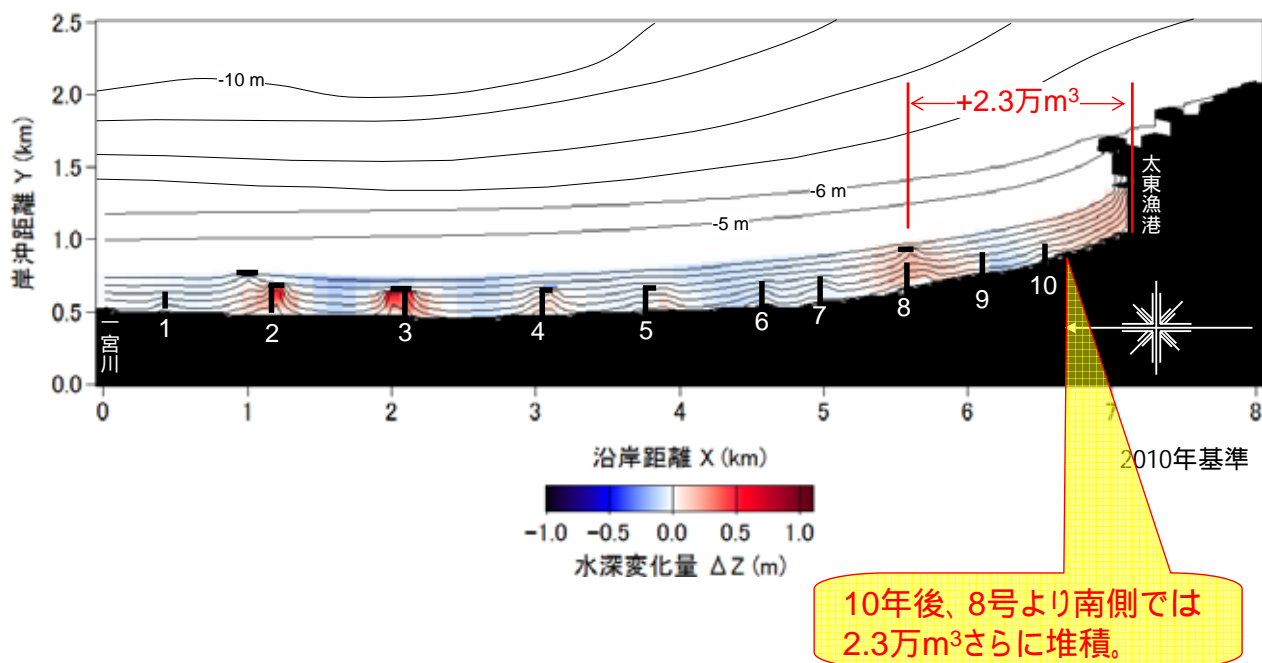
太東漁港南防波堤延伸後



2010年の再現地形 (水深変化量: 1980年基準)

4

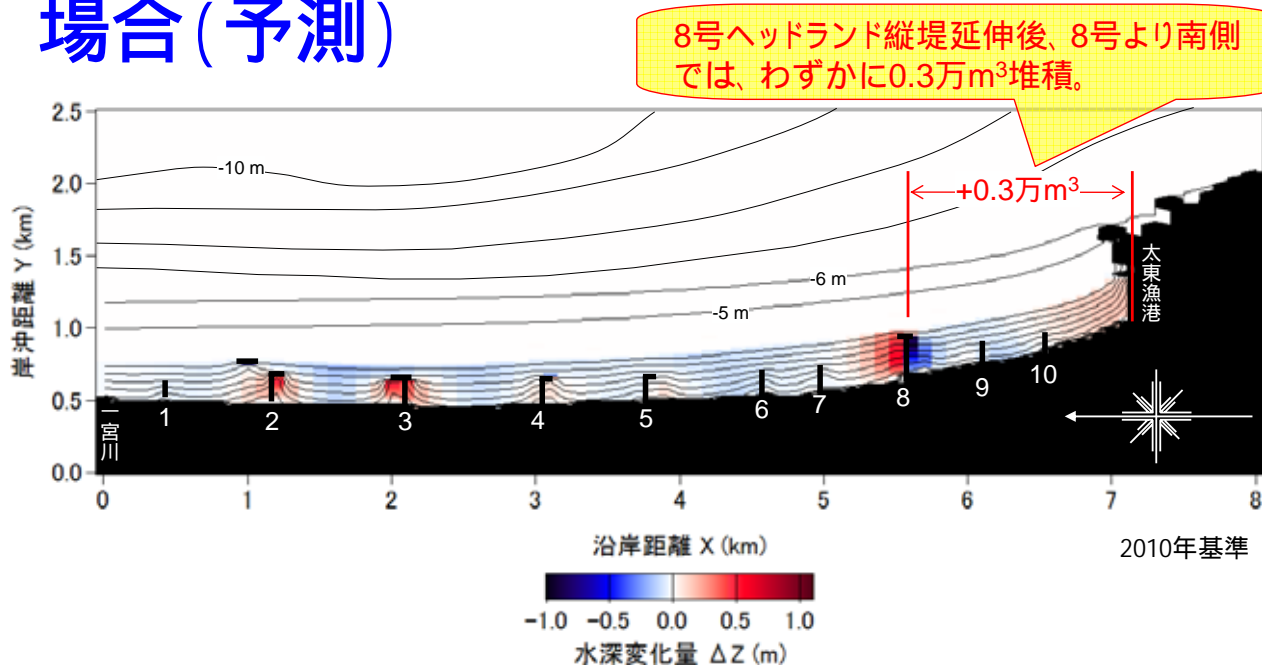
## 4. ケース 現況のままの場合 (予測)



2010～2020年の地形変化(放置予測)

5

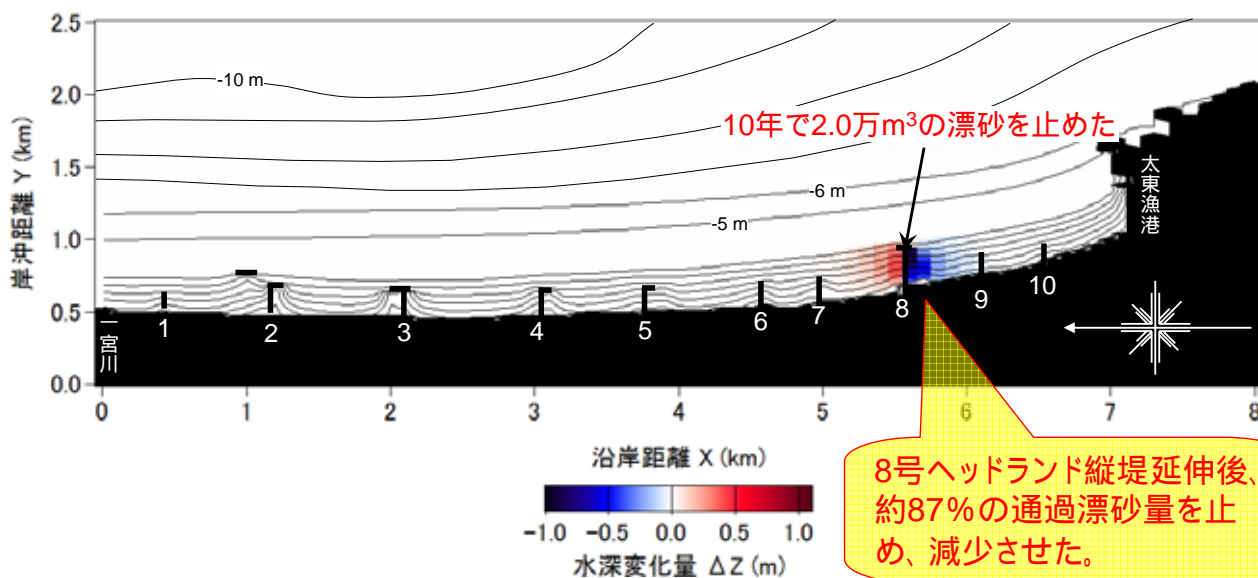
## 5. ケース 8号ヘッドランド縦堤延伸の場合 (予測)



2010～2020年の地形変化(8号ヘッドランド縦堤延伸)

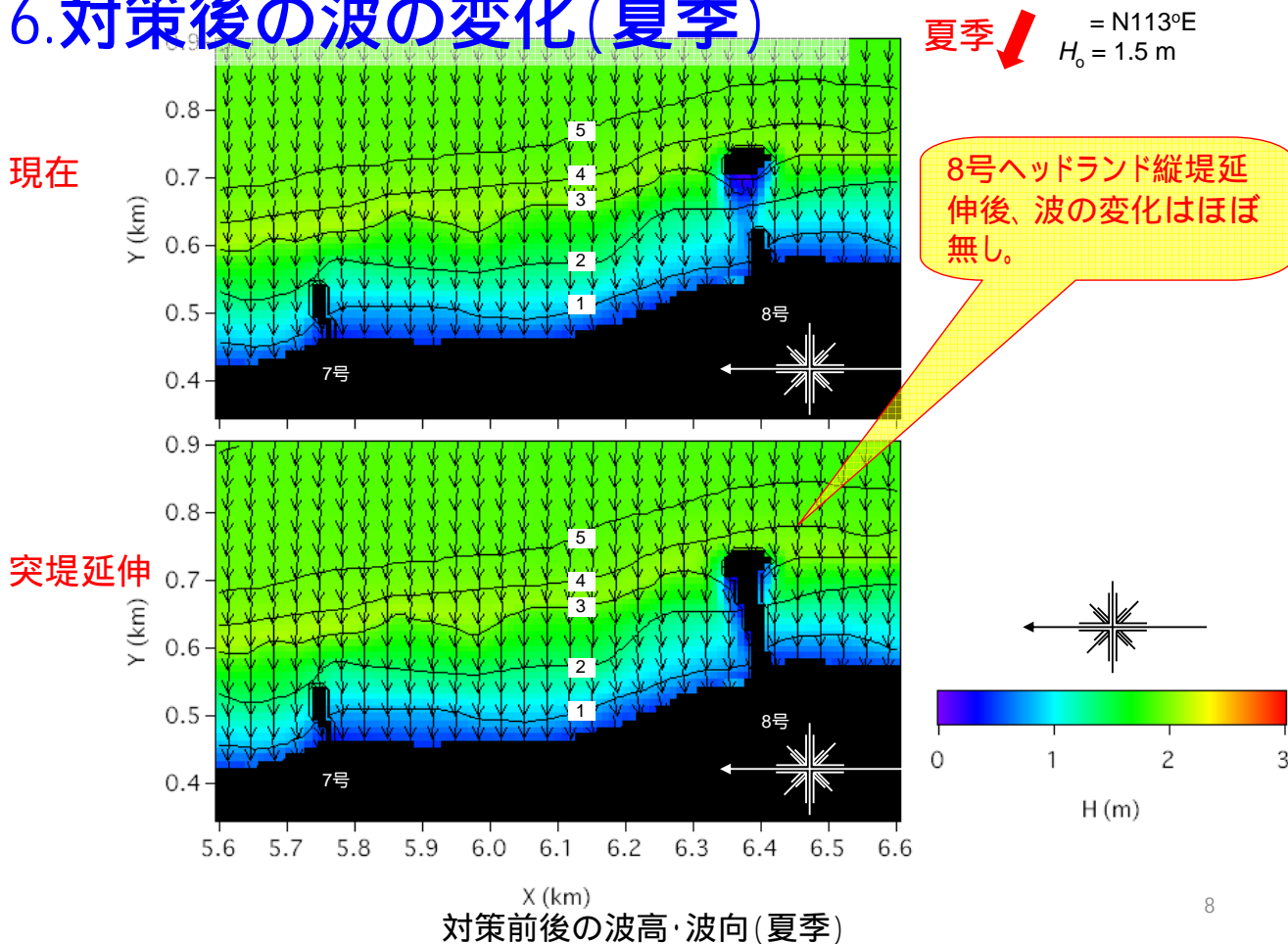
6

# 5. ケース 8号ヘッドランド縦堤延伸の場合(予測) ケース 放置との水深差分



8号ヘッドランド延伸の漂砂制御効果(8号ヘッドランド延伸対策と放置の水深差分) 7

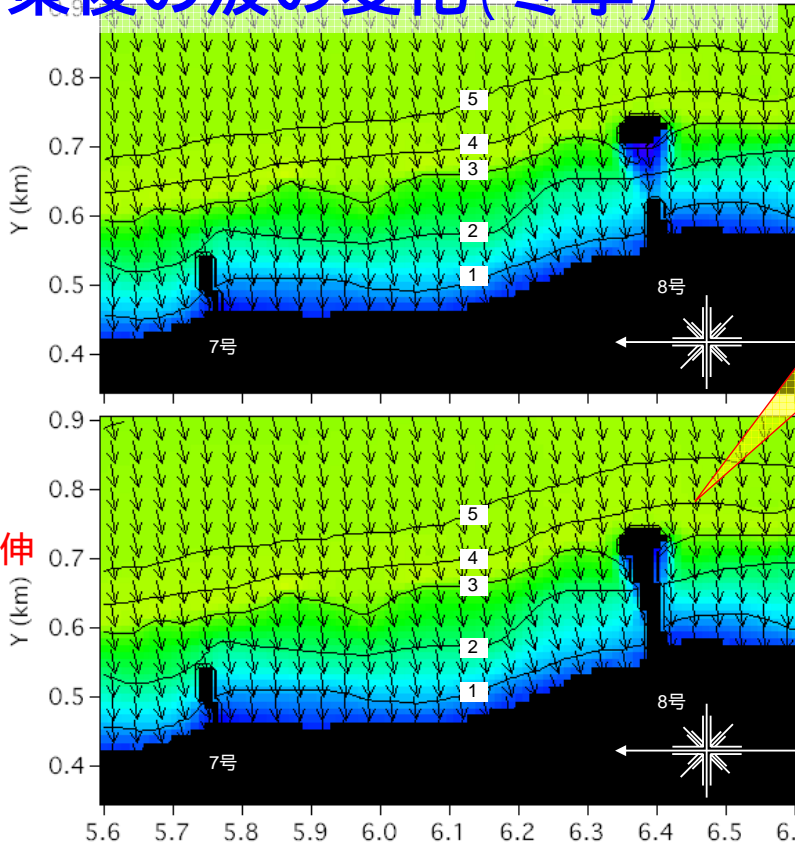
# 6. 対策後の波の変化(夏季)



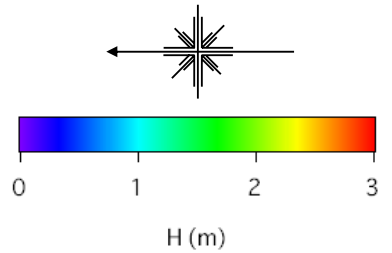
## 6. 対策後の波の変化(冬季)

冬季 ↓ = N79°E  
 $H_0 = 2.0 \text{ m}$

現在



8号ヘッドランド縦堤延伸後、波の変化はほぼ無し。



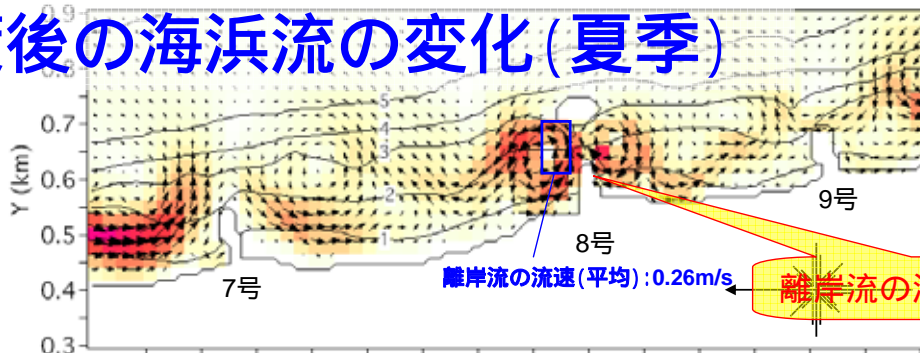
対策前後の波高・波向(冬季)

9

## 7. 対策後の海浜流の変化(夏季)

夏季 ↓

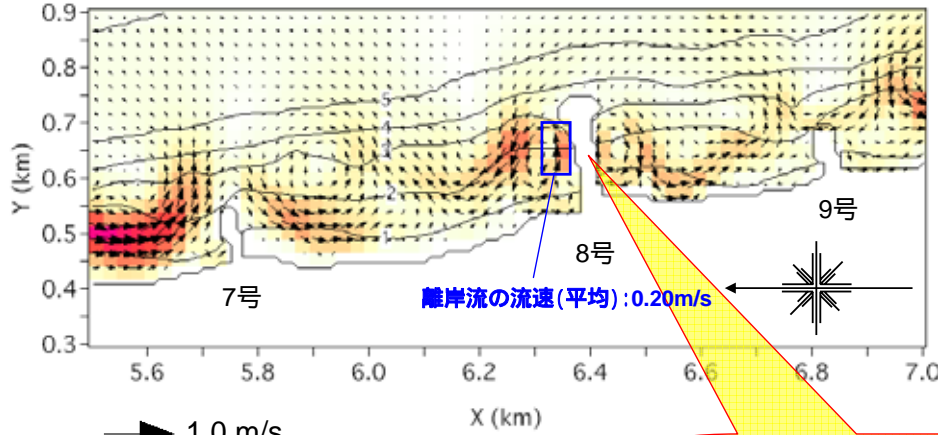
現在



波向: 23°  
 波高: 1.5 m  
 周期: 11.3 sec

離岸流の流速は早い。

突堤延伸



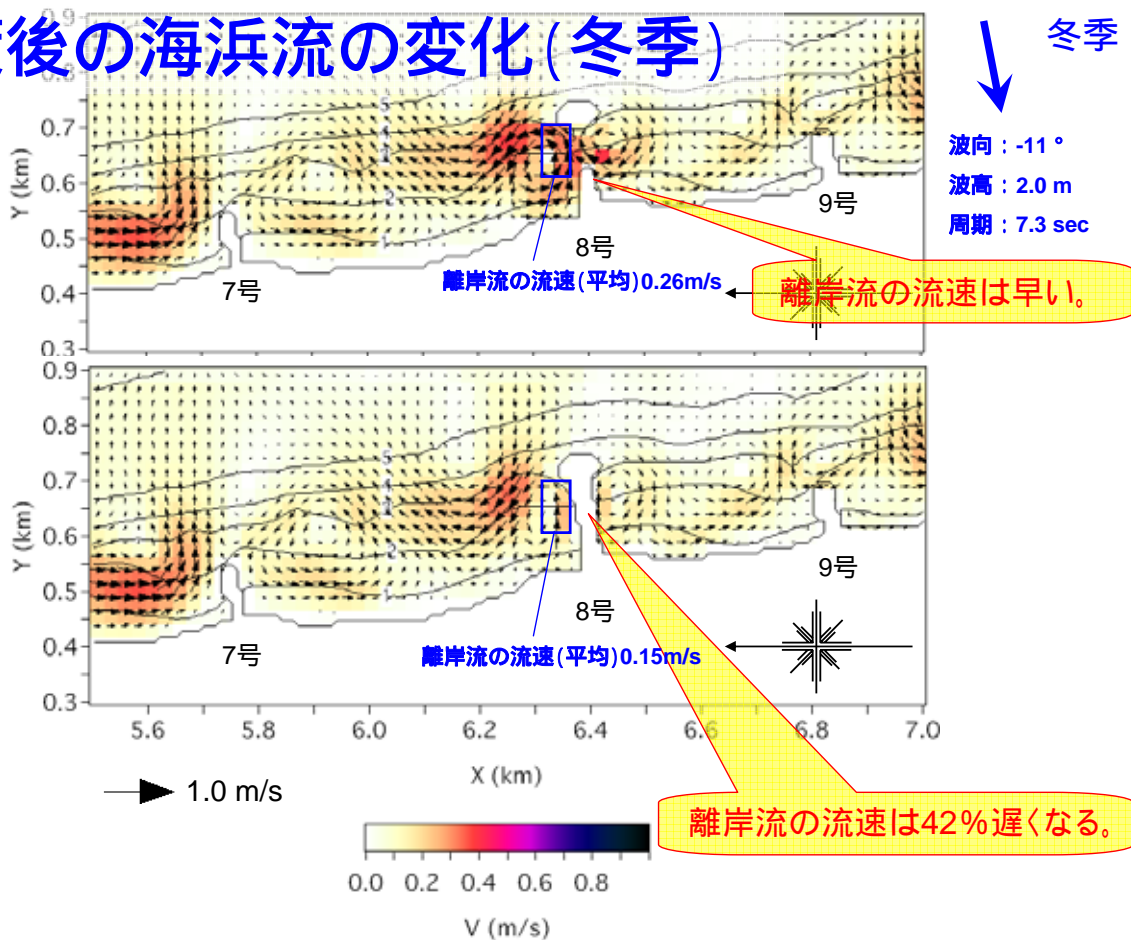
離岸流の流速は23%遅くなる。

対策前後の海浜流(夏季)

10

## 7. 対策後の海浜流の変化(冬季)

現在



対策前後の流れ(冬季)

11

## 8. まとめ

- 数値計算(地形、波、海浜流)により、8号ヘッドランド延伸の効果を検証した。
- 計算の結果、8号ヘッドランド縦堤延伸は、**通過する漂砂量を減少**させた。
- **波高・波向**は、8号ヘッドランド縦堤を延伸しても、しなくてもほぼ**同じ**であった。
- **離岸流の流速**は、8号ヘッドランド縦堤を延伸すると、**夏季、冬季ともに減少**した。

12